

競技・審判上の注意

1. 本大会は、現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程に基づいて行います。
2. 本大会の主審は、三重県社会人クラブバドミントン連盟で行いますが、線審につきましては、敗者線審で行って下さい。試合終了、そのコートで待機して下さい。(ダブルスは2名、シングルスは1名)
3. 試合の進行は、タイムテーブルの2巡目以降は左から順に流し込み形式になります。試合の進行により試合順序やコートを変更して行う場合がありますので、本部のコール・指示に注意して下さい。
4. 試合のコール(試合の開始放送案内)後 5分を経過しても該当選手がコートに入らない場合は棄権とみなします。
※ 試合前に待機アナウンスがありますので、予め選手待機場所に集合して下さい。進行や放送は各自で注意して下さい。
5. 試合開始前練習
※ 試合開始の練習時間は設定しません。
※ 但し、試合開始のコール後から審判団がコートに入って、試合の準備が整うまでの間は練習を認めませ^ぬ
6. 試合が連続する場合は、原則として前試合終了15分後に次試合を始めます。
7. 試合中の水分補給は、主審の許可を得て行ってください。容器(栓のできるボトル類)は倒れてもこぼれないようにし、指定した位置のカゴの中に置いてください。
8. 汗を拭くためにコートを離れるときは、主審の許可を得て下さい。
9. 試合中の服装は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品を着用し、上着の背面はクラブ名と都道府県名の両方(クラブ名のない場合は個人名)を表示して下さい。背面表示は(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条を適用します。判明できない場合は表示がないものとします。
10. 携帯電話は、試合中電源を切ってください。コートまたはコート周辺で鳴った時は、警告、フォルトの対象になります。
11. 競技時の傷害、疾病等の場合は、ただちにレフェリーコールをし、本部の指示に従って下さい。応急処置は主催者側医療役員で行いますが、その後の処置については各人をお願い致します。大会保険には加入していますので速やかに本部まで、お申し出ください。

一般上の注意

1. 競技シューズと下履きシューズの区別を必ずして下さい。
フロアー上は必ず競技シューズを着用して下さい。
2. フロアー上での飲食は禁止です。(選手の水分補給のみ)
3. 持ち物は各自又は団体で責任をもって管理して下さい。
4. ゴミは、各自、または各クラブで持ち帰って処分して下さい。(体育館のゴミ箱には、捨てないで下さい)
5. 喫煙は所定の場所をお願いします。
6. その他、体育館使用上の諸注意をよく守って下さい。
7. 表彰は1位～3位まで行い、表彰式は各種目順位決定後に随時行います。敗者線審後とします。表彰式はメインアリーナの指定場所にて行い、併せて広報用の写真撮影を(優勝者のみ)行います。撮影終了までご協力をお願いします。